

ELR2012 東京

日本緑化工学会・日本景観生態学会・応用生態工学会 3学会合同大会

公開シンポジウム

テーマ：災害と自然再生

2012年9月9日(日)14:00-17:45

東京農業大学世田谷キャンパス農大100周年記念講堂(東京都世田谷区桜ヶ丘1-1-1)

趣旨: 災害復興と自然再生は対立するのか、両立するのか? かつての「経済か環境か」を彷彿とさせる問題が2011年の東日本大震災などの大災害を契機に我々に突き付けられています。防災施設や住宅地の整備は地域復興のために切実な課題ですが、ハード一辺倒の整備は大規模な地形改変やエコトーン分断を通して生物多様性を損なうおそれがあります。一方、災害の危険性が高い場所からの集約的土地利用の撤退や事前回避は、長期的に見ると防災のための緩衝帯と自然再生の用地を兼ねた土地を生み出す可能性があります。本シンポジウムでは、以上のような問題意識のもと、防災・減災と自然再生の関係を災害現場の状況を踏まえながら熱く議論したいと思います。

司会 藤田直子 (九州大学) **趣旨説明** 日置佳之 (鳥取大学)

第一部

話題提供 14:05～15:30

永幡嘉之 (東京大学農学生命科学研究科特任研究員)

: 巨大津波は生態系をどう変えたか

佐藤慎司 (東京大学大学院教授 工学系研究科社会基盤学専攻)

: 海岸防災と生態系

川村謙一 (国土交通省東北地方整備局河川部河川調査官)

: 「海岸+河川 × 自然環境+景観」

佐々木真二郎 (環境省自然環境局国立公園課公園計画専門官)

: 三陸復興国立公園

第二部

パネルディスカッション 15:40～17:45 **進行** 日置佳之

コメンテーター

藤田光一 (応用生態工学会)

小林達明 (日本緑化工学会)

鎌田磨人 (日本景観生態学会)

討論

総合コメンテーター 森本幸裕 (京都学園大学)

お問い合わせ

〒156-8502 世田谷区桜丘1-1-1 東京農業大学地域環境科学部治山・緑化学研究室
TEL 03-5477-2274 (橘 隆一) E-mail: elr2012@jsrt.jp (担当: 中村華子・橘 隆一)

後援 国土交通省関東地方整備局、環境省